

エレベーター（広島県広島市）の閉じ込めについて

1. 事故の概要

発生日時：平成19年9月16日(日) 午前8時13分頃

発生場所：広島県広島市南区霞一丁目4番3号 「市営霞住宅A4号棟」

被害者：けが人等：なし

事故概要：9月16日午前8時13分頃、「市営霞住宅A4号棟」において、住民7人が乗（報道等についたエレベーター（定員9名）が1階まで降りようとしたところ、1階で停止せず、1階床下約47cm下がった位置で停止。

閉じ込められた住民が外部連絡装置で保守会社（フジテック（株））に救助を要請し、駆け付けた保守会社が約20分後に外部からエレベーターのドアを開けて住民を救助。けが人はなかった。

2. エレベーターの概要

製造者：フジテック（株）

保守会社：フジテック（株）

駆動方式：ロープ式（機械室あり）

用途・定員：乗用9人乗り

積載量：600kg

電動機容量：5.5kW

定格速度：60m/min

確認済証年月日：昭和58年1月24日

完了検査済証年月日：昭和58年8月11日

定期検査：平成19年6月21日（判定結果 特記事項なし）

3. 調査でこれまでに判明した事実

特定行政庁である広島市によれば、当該エレベーターの巻上機の綱車のロープ溝の摩耗によりかごが定位置を過ぎて停止したため、安全装置（ファイナルリミットスイッチ）が作動し、閉じ込めが発生した。

